



# 四万十川かわまちづくりについての 振り返り



# 四万十川かわまちづくり協議会のこれまでの取り組み

■ 令和4、5年度は、協議会やワーキンググループ(WG)で四万十川かわまちづくり計画策定に関する検討を行いました。

開催時期	会議等	内容
令和4年度	7月 第1回 協議会	【説明・報告】かわまちづくりの支援制度・事例、協議会の設立趣旨 【審議】検討体制、基本方針・目標、計画エリア、今後のスケジュール
	10月 第1回 WG	【依頼】施策案の募集 【現地確認】現地視察の実施
	12月 第2回 WG	【意見交換】施策案の募集結果より、当面実施する施策（“推し”施策）を選定
	1月 第3回 WG	【意見交換】“推し”ハード施策の具体化
	2月 第4回 WG	【意見交換】“推し”ソフト施策の具体化
	3月 菜の花まつり	【アンケート】イベント来場者・出店者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
令和5年度	7月 第5回 WG	【意見交換】社会実験の実施メニュー案
	8月 第1回 社会実験	【イベントの実施】ワーキングで挙げられた施策案等の試行を行い課題を把握 【アンケート】社会実験の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	8月 四万十川納涼花火大会	【アンケート】イベント来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	9月 第2回 社会実験	【イベントの実施】ワーキングで挙げられた施策案等の試行を行い課題を把握 【アンケート】社会実験の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	10月 第2回 協議会	【説明・報告】かわまちづくり計画検討の進捗状況 【審議】かわまちづくり計画の施策案
	10月 第3回 社会実験	【イベントの実施】ワーキングで挙げられた施策案等の試行を行い課題を把握 【アンケート】社会実験の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	12月 第6回 WG	【確認】四万十川かわまちづくり計画 施策の最終案
2月 第3回 協議会	【説明・報告】かわまちづくり計画検討の検討経緯 【審議】かわまちづくり計画（案）、かわまちづくり計画の推進方針	

第2回協議会報告

第3回協議会報告

# 四万十川かわまちづくり協議会のこれまでの取り組み

■ 令和6年度は、8月の四万十川かわまちづくり計画の登録を受け、それまでのWGに代わって新たに推進WGを設立し、施策の推進に関する検討を行いました。

■ 令和7年度も推進WGが中心となり、施策の推進に関するより具体的な検討を行いました。

開催時期	会議等	内容
令和6年度	8月	四万十川かわまちづくり計画 登録
	9月	第1回 推進WG (推進WG設立) 【説明】 四万十川かわまちづくり計画、推進WGの趣旨 【意見交換】 社会実験の企画検討
	10月	第2回 推進WG 【意見交換】 社会実験の具体化
	10月	コラボ企画「かわまちRPG」 【イベントの実施】 かわまちづくりと文化的景観のコラボ企画（主催：四万十川流域文化的景観連絡協議会）
	11月	社会実験 【イベントの実施】 推進WGで挙げられた企画の試行を行い課題を把握 【アンケート】 社会実験の来場者と出店者を対象とし、かわまちづくりに関するニーズを把握
	12月	第3回 推進WG 【意見交換】 定量目標の検討、ソフト施策の具体化
	1~2月	第4回 協議会 (書面開催) 【報告】 令和6年度のかわまちづくり計画の活動報告
令和7年度	9月	第4回 推進WG 【説明・意見交換】 イベント出店、ハード施策の実施状況、計画箇所オープン化について 【現地確認】 整備箇所（親水護岸）
	9~10月	アンケート調査 【アンケート】 推進WGメンバーを対象とし、親水護岸（管理用通路含む）の整備方法と計画箇所のオープン化に係る意向を把握
	11月	たのしまんとリバーフェスティバル2025 【イベントへの出店】 前年の社会実験の実施結果も踏まえ、推進WGメンバーが実施可能な企画で出店 【アンケート】 イベント来場者を対象とし、かわまちづくり整備箇所の利活用に関するニーズを把握

第4回協議会  
(書面報告)

第5回協議会報告  
(今回)

# 四万十川かわまちづくり協議会のこれまでの取り組み

## ■ 四万十川かわまちづくり協議会の体制



## ■ 第4回協議会（書面開催）の概要

- **開催概要**  
開催方法：資料送付・意見受付  
開催期間：令和7年1月31日（金）～令和7年2月13日（木）
- **趣旨**  
令和6年度の推進WGにおける検討内容や実施事項の報告
- **送付資料**  
【資料1】四万十川かわまちづくり計画 活動報告  
・四万十川かわまちづくり協議会の振り返り  
・四万十川かわまちづくり計画に関する活動報告（令和6年度の活動概要、推進WGの開催結果、かわまちづくりイベントの開催結果）  
・今後の方針について（ハード施策の整備方針、ソフト施策の取り組み方針、かわまちづくり計画推進の今後の方針）  
【参考資料】社会実験「きてみて！四万十2024」でのアンケート結果
- **主な意見等**  
委員からは意見等はなかった。

## 令和7年度の活動状況

推進WGが中心となり、  
施策の推進に関するより具体的な検討を行いました。

### 【主な活動】

①

推進WGの開催

②

地域のイベントへの出店

# ① 推進WG会議の開催（推進WGの目的）

## ■ 推進WGのミッション

- ・計画の中で体制が定まっていない「地元・民間事業者」の分担施策について、“内容”や“担い手”の具体化を行う。
- ・その他の施策について、河川空間をより使いやすいものにできるよう意見出しを行う。

	四万十川かわまちづくり計画における施策内容	役割分担		
		国交省	四万十市	地元・民間事業者
ハード施策	景観に配慮した管理用通路の整備	●		
	堤防裏、近隣公園への常設トイレの設置	●（基盤）	●（施設）	
	案内板の整備（統一デザイン、外国語対応、夜間視認可能）		●	
	駐車場を増設		●	
	ベンチ等の設置		●	
	親水護岸の整備	●		
	キャンプ場への水場設置		●	
ソフト施策	<b>四万十川の保全活動(環境保全、自然観察等)</b>	●	●	●
	<b>キッチンカー、マルシェ(バザー)、日曜日</b>			●
	<b>河川アクティビティ(カヌー等)</b>			●
	<b>スポーツイベント</b>			●
	まちなかとの周遊の魅力化		●	
	ウォーキング・サイクリングコースの拡充と活用		●	
	<b>アスレチックの一時的な整備</b>		●	●
	バスケットゴール設置		●	
	グランドゴルフコースの設置(緑地を利用)		●	
	バーベキューエリアの設定		●	
	<b>既存の花畑(菜の花、彼岸花)の保全</b>			●
	<b>四万十川利用への安全性の確保(水難防止対策)</b>	●	●	●
都市・地域再生等利用区域の指定の検討	●	●		

地域が“自発的”かつ“継続的”に取り組むことができる仕組みづくりを目指しています。

# ①推進WG会議の開催（メンバーと役割）

■推進WGの目的達成に向け、それぞれの役割に応じ、取り組みを進めています。

	期待する役割
①	日常的なにぎわいづくり（個別事業者）※1
②	イベント連携の調整・まとめ役（地域の活性化の視点から調整を進められる主体）
③	イベント企画・運営（社団法人や財団法人等の“人集め”や“場づくり”が可能な団体）※2
④	イベント内容の可否判定・調整（河川や施設の管理者）



No.	所属・役職	氏名	推進WGでの役割※
1	中村商工会議所 専務理事	地曳 克介	②
2	中村河川国道事務所工務第一課 課長	笠井 庸宏	④
3	中村河川国道事務所河川管理課 課長	山崎 隆幸	④
4	四万十市まちづくり課 課長補佐	中山 良	④
5	四万十市環境生活課 課長補佐	平地 善伸	④
6	四万十市観光商工課 課長補佐	今城 烈	④
7	四万十市企画広報課 課長補佐	宇都宮 朋彦	④
8	四万十市生涯学習課 主幹(文化的景観担当)	鈴木 誉也	④
9	一般社団法人四万十市観光協会 専務理事	山脇 一臣	③
10	公益財団法人四万十市公園管理公社 事務局長	井上 庄仁	③
11	中村商工会議所 経営指導員	熊岡 朋希	③
12	一般社団法人中村青年会議所 理事長	茶畑 昭	③
13	公益財団法人四万十川財団 事務局長	神田 修	③
14	農事組合法人入田村	久保 茂	③
15	四万十川中央漁業協同組合	伊与田 猛	③
16	JA高知県幡多地区はた営農経済センター中村経済課 課長補佐	谷田 周平	③
17	日本防災植物協会 事務局長	斉藤 香織	③
18	四万十市地域おこし協力隊	庄司 耕世	③
19	ri-yan	吉川 理恵	③
20	子育てサークル マム&チルドレン	西岡 登志	③

※1：①は現時点は未定。

※2：①に該当するが、他の事業者との広い人脈・ネットワークを持つ方も③を含む。

# ①推進WG会議の開催（第4回推進WG実施報告）

■各施策を推進するため、9月に推進WGを開催しました。

## ■開催概要

開催日：令和7年9月11日（木）14:00～16:30

開催場所：四万十市役所、整備箇所（親水護岸）

## ■議事次第

- 会議：(1) 自己紹介  
(2) 令和6年度かわまちづくりに関する活動ふりかえり  
(3) 令和7年度かわまちづくりに関する活動予定  
(4) かわまちづくり整備箇所に関する意見交換  
(5) その他、かわまちづくり推進にあたっての意見交換

現地：整備箇所（親水護岸）の現地視察



当日参加メンバー



会議の様子



親水護岸の模型見学・VR体験



現地視察

# ①推進WG会議の開催（第4回推進WG実施報告）

## ■第4回推進WGでは以下のような意見が出されました。

### ■主な意見等

#### 令和7年度かわまちづくりに関する活動予定について

- ・令和7年11月2日開催の「たのしまんとリバーフェスティバル2025」（主催：中村商工会議所青年部）に推進WGとして出店する。
- ・当日参加が難しいメンバーも必要に応じ、広報面で協力する。

#### かわまちづくり整備箇所（四万十市の整備）について

- ・キャンプ場の移動式トイレについて、最近はきれいで臭いが発生しにくい移動式トイレがあるので、検討いただきたい。
- ・左岸側ではトイレ整備の計画はないので、できれば検討をお願いしたい。

#### かわまちづくり整備箇所（中村河川国道事務所の整備）について

- ・ワンドにはもともと樹木はなく、伏流水も湧いていた。今はヤナギやヨシが繁茂し、伏流水が目詰まりして出ていない。樹木伐採や草の除去など、水際の植生管理により伏流水が湧くような状況を作る必要がある。
- ・ワンドの設計は四万十川らしさが出ていて素晴らしい。
- ・基本的に、駐車場とトイレ、木陰が揃っていると人が来やすい。
- ・管理用通路の拡幅箇所は、駐車スペースにもマルシェにも使えるようにしたい。

#### かわまちづくり推進にあたっての意見（今後の利活用について）

- ・これまでは河川区域の占用には行政的な手続が必要だったが、民間も積極的に使える制度が作られている（河川空間のオープン化）。オープン化の希望があれば、我々もオープン化に必要な「地域の合意」の主体になれると感じる。
- ・キャンプ場に泊まる人が宿泊施設のお風呂を利用できるようにするという「かわとまちの往来イメージの提案」は面白い発想だ。
- ・毎月実施している清掃活動と「水辺で乾杯」（河川敷での飲み会）をセットの企画にして、そこで得た収益で清掃活動を実施するなどを考えてみてよい。



### 今後の方向性

- ・出てきた意見も参考に、四万十市及び中村河川国道事務所はハード整備を進めていく。
- ・整備後の利活用の仕組みや、施策の具体的な企画について検討していく。

# ②地域イベント〔たのしまんとリバーフェスティバル2025〕への出店

■昨年度の社会実験でコラボした「たのしまんとリバーフェスティバル」に、今年は推進WGとして出店しました。

## ■出店したイベントの概要

名称	たのしまんとリバーフェスティバル2025
日時	令和7年11月2日（日）10:00～16:00
場所	四万十川キャンプ場周辺
主催	中村商工会議所青年部
主な 催し 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージ（音楽演奏、書道パフォーマンス、ダンス、よさこい）</li> <li>・ちびチャリ（キックバイク）体験</li> <li>・あんぱん食い競争</li> <li>・青空マルシェ（飲食物販売）</li> <li>・かわまちエリア（アスレチック、シーグラスアートワークショップ、パネル展・体験コーナー、ディキャンプ体験・リサイクルの取り組み）</li> <li>・ワークショップ・その他（投網体験、木工体験、測量体験、動物とのふれあい体験など）</li> </ul>

※太字が推進WG関係の出店



## 社会実験やイベント出店の意義（取り組みをやることで得られること）

- ・継続的に河川空間を利活用するためのノウハウ獲得や体制構築を進められる。
- ・四万十川かわまちづくりの施策実装に向けた課題を確認する。→推進WGで議論
- ・地域住民へのPR（かわまちづくりを知ってもらう）、河川空間の利用促進

# ②地域イベント〔たのしまんとリバーフェスティバル2025〕への出店

## ■ 推進WGの出店状況



入田村物産展



アスレチック



シーグラスアート  
ワークショップ



子どもの遊び場



かわまち整備の紹介  
(親水護岸のVR体験)



かわまち整備の紹介  
(親水護岸の模型見学)



投網体験



リサイクルの取り組み